



2014.3 vol.150

JA Nagano Yatsugatake 'Let's Try Us'

Let's Try Us!

太陽の恵みの一番近くに

特集

～「食」と「農」をもっと身边に～ JA長野ハケ岳 食農教育への取り組み

肉牛部会勉強会開催 [農業部]

県農業生産工程管理(GAP)推進会議 [農業部]

中核人材育成研修レポート報告会 [企画総務部]

JA長野ハケ岳広報誌「レタス」新春特別企画

プレゼントクイズ当選者発表 [企画総務部]

平成27年度新採用職員募集 [企画総務部]

支所懇談会開催のお知らせ [企画総務部]

2月の豪雪により被害に遭われた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。JA長野ハケ岳では、豪雪被害対策本部を設置し、復旧に向けての支援等、対策を講じてまいります。

家庭菜園 にら
絆～きずな～ 組合員・職員対談

- ・理事会報告
- ・フォトニュース
- ・我が家のちやいドル
- ・女性部ニュース
- ・やさいをたっぷりおいしくレシピ『桜餅』



JA長野ハケ岳



～「食」と「農」をもつと身边に～

J A長野八ヶ岳 食農教育の取り組み

J A長野八ヶ岳では、食農教育事業に積極的に取り組んでいます。今年度も、子どもたちを中心に、学校菜園での野菜作り、田んぼでの米作りなどの農業体験を通じて、食べ物の大切さや、食を支える農業、環境について楽しく学んでいただきました。



三鷹市高山小学校の農業体験
6/27にはレタスの収穫、8/25・26には都内のスーパーでレタスの販売を体験していただきました。
その後、川上支所へ農業体験の思い出をまとめた報告書をいただき、窓口において紹介させていただきました。

理事会報告

第13回理事会

開催日 2月26日(水)

開催場所 J A本所会議室

以下の議案について協議し、決定されました。

協議事項

第1号議案 平成25年度目的積立金の取崩について

第2号議案 出資金の減額申請について

第3号議案 平成25年度決算の基本姿勢等について

第4号議案 平成25年度決算見込みと剩余金処分計画について

第5号議案 厚生連増資について

第6号議案 人事考課規程の変更について

第7号議案 平成27年度採用職員募集について

第8号議案 個人情報取扱規程の変更について

第9号議案 年次支所運営懇談会規程の変更について

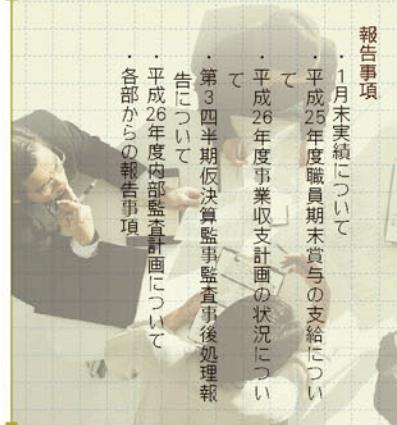
第10号議案 平成26年度採用職員募集について

第11号議案 J Aバンク事務継続要領の制定について

小海支所土地売却について

報告事項

- 1月末実績について
- 平成25年度事業収支計画の状況について
- 平成26年度事業収支計画について
- 平成26年度職員期末賞与の支給について
- 第3四半期仮決算監査事後処理報告について
- 各部からの報告事項
- 平成26年度内部監査計画について





8/28 ちゃぐりん特別授業

7月号にて、今年も小海小学校の食農教育支援(米づくり)が始まり、田植えの様子などを紹介しましたが、その後、子どもたちは当番制で水の管理を行ない、9月27日に稻刈りを迎えることができました。8月28日には、教育情報誌「ちゃぐりん」を使った特別授業を実施。11月17日には、同校でお米の収穫祭が行なわれ、JA職員2名が招待されたほか、12月25日には、小海支所の女性部が、調理実習を通じて子どもたちと交流しました。今年1年間の学校田での米づくりを振り返り、5年生の子どもたちと担任の先生から感想が寄せられましたので紹介します。

子どもたちの感想

◆5年2組 井出 恵介さん◆

僕は家でもお米を作っています。昔の脱穀機を使って体験し、昔は今のように脱穀が楽ではなかったということが良くわかりました。今はお米つくりも楽にならざるを得ないけど、お米を食べる量が減っているのが残念です。もっとお米が食べられるようにならないといふ思います。

◆5年2組 篠原 祥子さん◆

家でもおじいちゃんがお米を作っているので、学校でやったように、家の稻刈りでは稻の束つくりを手伝いました。前よりも上手くなつたので、おじいちゃん、おばあちゃんが「上手いね」と言うところだったのでうれしかったです。来年も、家の稻刈りを手伝いたいです。

◆5年2組 宮澤 尚大さん◆

楽しかった収穫祭。田起こしや水入れ、代かき、田植えや稻刈りなどの作業をやってきてとても大変でした。夏休み中、田んぼの水の管理はクラスのみんなで交代でやってきました。今まで一生懸命育てたお米から作ったお餅はとてもおいしかったです。

◆5年2組 横川 南一星さん◆

自分たちで初めて米つくりをしてみて、私のおばあちゃんたちの気持ちがわかりました。自分たちで米つくりをするということは、とても大変なんだなあとやつてみてわがりました。

◆5年1組 篠原 慧さん◆

田植えでは、みんながどんどん植えていくって、田んぼには緑色が混ざってきて、私たちはこんなに苗を植えたんだなと思いました。大きくなつてお米にならうたら絶対いいお餅になるなと思っていました。田植えは難しかつたけど楽しめました。

◆5年1組 市川 天瑠さん◆

収穫祭では、保護者の人たちに協力してもらつてうまく餅つきができました。みんなで長い間頑張って作ったお米なので、すごく美味しかったです。



12/25 女性部交流



11/17 お米の収穫祭



10/17 脱穀



9/27 稲刈り

米作りの活動を振り返って

5年1組担任 井出 聰先生

米作りを始めた前は、不安を抱えていました。それは、学校ごとにやり方手順が異なるので、1年間の見通しが立たなかったためです。そこで、何から今まで前年にやられた先生や、小海小学校で米作りの経験のある先生に1つ1つお聞きしながら見通し立ててきました。そんな中、本校の米作りをサポートしてくださった武川さん、精米所の武川さん、農協の食育担当の方々がいらっしゃるということで明るい展望が持てました。

手探りで始めた米作りの活動。畳シートを外したり、肥料をまき、畳シートを貼り直したり、石拾い代かきをしたりと不安な中、何とか進んでいきました。田植えが済み一段落。

武川さんは、田植えの後の苗の植え直しをやつていた。子どもたちに水の管理をさせていく陰で、しっかりと水の様子を見ていた。いきなり見えたのが雀のネットを張っていた。なぜなら、見えないと、それでサポートしていただきました。

また、農協の皆さんには、作業のたびにお手伝いしていただき、子どもたちが草刈りの体験をした後には除草剤を書いていただき、その後の草には心配しないで済みました。

稻刈り脱穀では、昔ながらの作業を子どもたちは体験できました。特に脱穀での「千歯抜き」足踏み脱穀機「唐箕」での体験は印象深かったようです。

無事に収穫祭が終わり、1年間の米作りの活動に終止符を打つことができました。不安を抱えての活動でしたが、振り返ってみると、武川さんははじめ、農協の担当の皆さん、保護者の方など多くの人に支えられて、子どもたちは、本当に貴重な体験ができた。ありがとうございます。

担任の先生より

米作りに寄せて

5年2組担任 井出 貴博先生

私が生まれ育ったところは、かつて「五郎兵衛新田村」と呼ばれていました。美味しいお米がどれると言わされているところです。なかなか言えないが私も

子どもの頃から「お米」に対して特別な思いがあるように思う。私の実家でも毎年米作りをしている。しかし、いつ種をまき、苗がどうなったら田に植えるのか、また、どのくらい水を入れ、どのくらいにはねれば収穫できるのかといった経験が必要なものについては全くの素人だ。

今回、子どもたちと一緒に田んぼをつくることで、お忙しい中心を碎いてもらいました。本当に感謝である。また、JAの皆さんには何かのときには米作りに力を貸してもらいました。特に武川さんは育苗から水の管理、稻の世話の細かい部分までお手伝いしてもらいました。他にも保護者の方々や地域の方々とも協力なしには成り立たなかつただろう。この地域の方々は、学校の活動に非常に関心を持つてくれたのです。それでも、他にも保護者の方々や地域の方々とも協力なしには成り立たなかつただろう。この地域の方々は、学校の活動に非常に関心を持つてくれたのです。この米作りについても正直そうだった。そんな環境で育つ子どもたちは幸せだと思う。

日本の米作りは、これから大きな変化が求められるかも知れない。そんなこれからを生きていく子どもたちに、今回の経験は貴重なものになつたに違いない。素足で踏み込んだ土の感触や温度、青々とした緑の姿、それらが時間かけて実っていく様子、そして収穫の喜びは、これから「食べ物をいたたく」ということは何なのかなを実感を持つて知ることにつながるだろう。

この田んぼの風景がこれからもずっと残つてほしいことを願つて。

【ことわざ豆知識①】

礼も過ぎれば無礼になる (れいもすぎればぶれいになる)

礼儀正しいことは大切だが、ほどほどにしなさい、という戒め。ていねいすぎるのはかえって

農業部

肉牛部会勉強会開催

2月14日、佐久家畜保健衛生所の月岡先生と、一般社団法人家畜改良事業団の桑原先生を講師にお招きし、JA長野八ヶ岳肉牛部会勉強会が開催されました。講義は「JA長野八ヶ岳管内からの市場出荷動向」と「5年後を見据えた繁殖和牛の血統造成について」の2題。

当JA管内の和牛子牛は、主に長野県中央家畜市場へ出荷されていますが、県全体で頭数が減少している中で僅かながら増頭傾向にあります。これに伴いシェアも伸びていますので、さらに存在感を示すためにも日

齢あたりの増体などの飼養管理に力を入れ、血統造成については検定を利用した改良を行ない、また、効率よく地域内での優良雌牛群造成を行ない、優秀な牛を管内へ保留する取り組みを行なうことなどがポイントとして紹介されました。

講義後の質疑応答においても活発に意見交換がされ、今後の生産につながる勉強会となりました。



県農業生産工程管理(GAP)推進会議 GAP取り組み強化に向け、JA長野八ヶ岳が先進の実践事例を紹介

1月22日、塩尻市の長野県総合教育センターにおいて、県とJA全農長野、JA長野県営農センターで構成する県GAP推進会議が2013年度の推進大会が行なわれ、JAや農産物直売所、市町村などから約80人が参加しました。

消費者の食の安全安心に対する関心が高い中、生産現場で農産物の安心確保と環境に配慮した持続的な生

産につながるGAPの実践が求められています。

大会では、GAP指導者養成研修や、指導のポイントなどの概要説明、GAPの推進状況や県内外における先進的な実践事例が報告され、参加者が情報を共有し、取り組みへの強化が確認されました。

実践事例講演では、当JAの野菜生産GAPの取り組みについて、農

**J A長野八ヶ岳
広報誌「レタス」
新春特別企画**

プレゼントクイズ当選者発表!!



広報誌「レタス」新春特別号において実施したプレゼントクイズに、管内の多くの皆さまからご応募いただきありがとうございました。

2月21日、常勤役員により抽選した結果、次の皆さまが当選されました。おめでとうございます。

8
名様

信州和牛ロースステーキ

- | | | |
|---------|------------|----------|
| 【小海支所】 | ■小池 裕次郎さん | ■小池 新平さん |
| 【川上支所】 | ■小林 克洋さん | |
| 【南牧支所】 | ■原 哲正さん | |
| 【南相木支所】 | ■三井 ひとしさん | ■吉澤 春美さん |
| 【野辺山支所】 | ■小須田 喜美栄さん | |
| | ■佐々木 牧夫さん | |

応募総数
88通

20
名様

ヤツレン乳製品詰め合わせ

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 【小海支所】 | ■井出 恵津子さん | ■齊藤 理奈さん |
| 【小海駅前支所】 | ■小山 十三子さん | ■井出 直義さん |
| 【北相木支所】 | ■毛利 博人さん | ■渡辺 弘さん |
| 【川上支所】 | ■藤原 朋子さん | ■由井 けい子さん |
| | ■由井 光武さん | ■伊藤 達男さん |
| | ■由井 賢一さん | ■油井 好雄さん |
| 【南牧支所】 | ■菊池 直人さん | ■土屋 純子さん |
| 【南相木支所】 | ■井出 海治郎さん | |
| | ■依田 貞子さん | |
| | ■菊池 まつよさん | |
| 【野辺山支所】 | ■田村 建一さん | ■吉澤 恵子さん |

応募総数
106通

プレゼントクイズ

ラテン語で乳を意味する「ラク(lac)」を語源とする、JA長野八ヶ岳管内で生産される野菜は次のうちどれ?

- ①キャベツ ②レタス ③ハクサイ

プレゼントクイズの答え

②レタス



なお、併せて実施いたしました広報誌「レタス」に対するアンケートでは、貴重なご意見を多数お寄せいただきありがとうございました。今後の広報活動に反映させていただきます。これからも広報誌「レタス」をよろしくお願ひいたします。

業部企画振興課の中島常勝課長が講演を行いました。

野菜生産GAP対応は、「すべて土壤から始まる」とし、今年度は生産者818戸からチエックシートを100%提出してもらったこと、毎年、すべての生産者にA4版とポケット版の栽培防除日誌を配布していること、農産物の安全安心生産や販売に関する誓約書などを提出してもらっていることなどをあげ、今後は、集荷所GAPについてもトレーニングを行ないます。

J Aグループにおいても、来年度は県適正農業規範の周知や、集荷施設・農産物直売所GAPを推進していくことを決意しました。

おいても、来年度は県適正農業規範の周知や、集荷施設・農産物直売所GAPを推進していくことを決意しました。



中核人材育成研修レポート報告会

企画
総務部

受講生らがJA・職場・自身の課題について考え方、解決策を提案

2月4日、中核人材育成研修のレポート報告会と修了式が開催されました。

この研修は、JAが組合員のためには存続する組織であるよう、中核的な人材、組織改革を具体的に実践できるリーダーを養成するため、JA長野中央会が実施しているもので、今年度が第7期となりました。

各JAから参加した第7期生受講者は13名。当JAからは、企画管理課の菊池和也さんが受講し、5月から計10回にわたって研修を重ねてきました。

レポート報告会では、当JAの待します。



企画総務部

支所懇談会開催のお知らせ

皆さまからのご意見・ご要望を、これからJA運営に役立てるため、下記の日程で平成26年度の支所懇談会を開催いたします。多くの皆さまのご出席をお願いいたします。

開催日程

開催日	開催時間	支 所	地 区	会 場
4月7日 (月)	AM 9:30	南 牧	全地区	南牧支所 会議室
	PM 1:30	川 上	全地区	川上支所 会議室
4月8日 (火)	AM 9:30	南相木	全地区	南相木支所 会議室
	PM 1:30	野辺山	全地区	野辺山基幹 集落センター
4月11日 (金)	AM 9:30	小 海	全地区	あおぞら ホール
	PM 1:30	北相木	全地区	北相木村 公民館

懇談事項

1. 平成25年度事業概況および決算報告について
2. 平成26年度事業計画(案)について
3. 支所固有事項
4. JAに対する要望など意見交換

平成27年度 新採用職員募集

JA長野八ヶ岳では下記のとおり、平成27年度に採用する職員の募集をいたします。

●募集内容

- ① 一般職員 若干名
- ② 畜産受精師 1名
- ③ 自動車整備士 1名

●応募資格

- 大学、短期大学、専門学校卒業または卒業見込の者
※20歳～25歳 平成27年4月1日現在
- 畜産受精師にあっては資格保持者または取得見込者
- 自動車整備士にあっては二級自動車整備士資格保持者または取得見込者
- 通勤可能者

●採用日程

- 募集期間 平成26年8月上旬～8月末
- 筆記試験 平成26年9月中旬～下旬
- 面接試験 平成26年10月上旬～中旬
※筆記試験合格者のみ
- 採用内定 平成26年10月下旬
- 採用予定 平成27年4月1日
※事前研修あり



詳細は、本所総務経理課(0267-91-1101)まで
お問い合わせください。

【ことわざ豆知識②】

ごまめの歯ぎしり

（ごまめのはぎしり）

実力や能力のない者が、いたずらに悔しがって腹を立てたりすることをいう。カタクチイ

家庭菜園



にら

ニラは、一度発芽すれば何度も長期間にわたって収穫できます。

原産地といわれる中国でも、古くから栽培されてきました。寒さ暑さに強く、手軽に育てられます。ニラのにおいの成分である硫化アリルには、血行を促し、新陳代謝を活発にする働きがあります。体を温める作用があるので、冷房による冷えや、のぼせを取る効果もあります。

特徴

ニラの品種には、葉の幅が広い大葉ニラと細葉の在来ニラ、花ニラなどがあり、各種料理に利用されています。耐暑性・耐寒性に強く、気象による作柄変動が少ないので周年で収穫することが可能です。生育温度としては10~25°Cとなり、20°C前後が最も良く育ちます。秋から冬にかけては浅い休眠に入り地上部は枯れますが、保温・被覆等を行なうと緑色を保つことができます。

栽培のポイント

連作障害はなく、定植後に芽が伸びてきたところで一度刈ってしまい、その後に伸びてきた芽を伸ばして収穫すると葉の質が良くなります。

収穫は通常、年4~5回できますが、回数が増すと葉幅が狭くなってしまうなどの品質低下が起こり、収量が低下します。3年程度で株の更新(植え直し)を行ないましょう。

- 畑(ハウス)の一部を利用し、苗を育てましょう。
深めの箱に土を入れて育ててもいいです。
育苗期間が長いので、堆肥等の入った床を用意しましょう。
- 板などを使いスジをつけ、そこに種を播きます。スジの間隔は10cmくらいが目安。
種を播いた後は、薄く土をかけて、乾いたら水をやるようにしましょう。
- 10日~2週間くらいで発芽します。20°C前後が発芽し易い温度です。
10°C以下や25°C以上では発芽しないので注意。
- 育ち具合に合わせて少しづつ間引きします。
- 定植する畑は苗を植える2週間前くらいに、生石灰100g/m²と堆肥3kg/m²程を入れて耕し、1週間前に化成肥料50~60g/m²を入れて畝を作つおきましょう。
- 苗が20cmくらいになったら畑に定植します。苗は4~5本ずつ、20cm間隔くらいで植えましょう。
- 株の根元の膨らみが隠れるように、2~3cmくらい軽く土をかけます。
この時、あまりかけ過ぎると育たなくなってしまうので注意。
- 3週間ほど経ったら3~4cm程土を寄せます。
これを2~3回繰り返し、10cm程度土をかけねばOK。
- ニラは生育期間が長いので追肥が必要です。
育ち具合を見ながら、化成肥料150g/m²を追肥しましょう。
- 収穫は、根元を3~4cm残して刈り取ると、次の葉が伸びてきて収穫できます。
必要な分だけ収穫して、長い期間収穫を楽しみましょう。

※夏になると、とう立ち(花芽がつく)してくるので、早めに摘み取って株疲れを防ぎましょう。

黄色いニラを作ってみよう

刈り取った後の株の上に箱などを被せたり、黒いビニール袋などで遮光してみましょう。光が当たらなければ黄色い葉のニラができます。

刈り取る前にたっぷり光を当てて、たくさん栄養分を作るようにしてからチャレンジ!!



糸半
きずな

組合員・職員対談
～vol.15～

~ vol.15 ~

手をかけ、作り上げることが農業の楽しさ
やりたくて始めた農業。自分のものにしたい



ゲスト
南相木支所組合員
深澤 嘉仁(ふかさわ よしひと)さん
南相木村和田



インタビュー
南相木支所金融共済課
吉澤 三弥

といった感想です。かなりロスを出しましたので、苗づくりが一番難しく感じました。しかし、手をかけ、作り上げることが農業の楽しさだと実感しています。

趣味を教えてください。
今は農作業が忙しくできないのですが、ビデオ鑑賞が趣味です。また、猫が好きなので、農業経営が安定してきたら、ぜひ飼いたいですね。ホントのところ一番の趣味は「花づくり」です(笑)。今後、JAに期待することや抱負などありましたら聞かせてください。



●一昨年まで南相木営農センター勤務だった吉澤さん。昨年度から支所の窓口を担当され、先日も各種手続きなどしっかり対応していただきました。爽やかで明るい方だという印象があります。JAの人事異動も、転職並みに大変な場合もあるとは思いますが、お互にこれからもお仕事を頑張っていきたいですね。(深澤さん)

●就農2年目を迎えた深澤さん。就農にあたっての苦労話や、花に対する思いなどの話を通じて、農業に対する熱意と決意を感じました。深澤さんのような若い世代の皆さんには、これから農業、そして産地を引っ張っていく存在です。皆さんを支え、共に頑張っていきたいとあらためて身が引き締まりました。今回は、育苗作業でお忙しい中でしたが、お時間をいただきありがとうございました。(吉澤)

JJAの広報誌を通じて、JJAの取り組みは何となく分かりますが、JJAの細かな事業や活動についてはあまり知らない状況です。しかし、花はJJAを通りで出荷していますし、生産資材などもJJAを利用しています。盆前と秋彼岸前に行なわれる査定会では、JJAの担当者から荷造りや規格、販売動向などの説明を受けたり、適切な防除の方針

抱負ですが、何十年先の将来を見据えた農業はまだできませんが、まずは3年先を見据えて安定した収入が得られるような農業経営をしたいです。自分でやりたくて始めた農業です。早く自分のものにし、「もつといい花を作りたい!」という気持ちを持ち続けて頑張りたいと思います。就農2年目の今年は生産資材も揃ってきたので、出荷量1,000ケースを目指に頑張ります。

私のような若い世代がこれから産地を
引っ張っていくことになると思いますが、
一緒に頑張れる新規就農者が多いと心
強く感じます。

も確認でき勉強になります。出荷も個選ではなく共選です。共選を選ぶ理由、それがJA利用のメリットだと理解しています。

【二】あさひの葉③】

下手の考え体むに似たり (へたのかんがえやすむににたり)

下字の考へ休めに似たう（くたのけむかえすむにしたう）
知りつくしているわけでもないのに、ただ長く考えて主時間の無駄で何の意味もないとい



2/16 大雪の影響で...

小海支所

2月14日から15日にかけて、佐久地方でも記録的な大雪が降りました。この影響で、小海支所女性部が出展予定だった「小海町健康福祉まつり第30回記念大会」や北相木村の「第31回三滝氷まつり」など、この日、管内で予定されていた多くのイベントが中止となりました。地域で重要な佐久総合病院をかかえる佐久市では幹線道路が麻痺するなか、小海町、北相木村では住民の皆さまをはじめ、除雪・融雪指定業者さまの判断と懸命な作業のおかげで、大きな交通障害もなく生活でき、とてもありがとうございました。(写真は昨年の三滝氷まつりの様子)



**1月
旧事務所取り壊し**

川上支所

1月から旧事務所の取り壊しをしています。この事務所は昭和40年に建設して旧川上村農協本所として使用し、当初は結婚式などの利用もされていました。昭和61年に現在の事務所に本所が移転後、Aコーポ店舗として平成14年まで使用してきました。老朽化により取り壊しとなりましたが、旧事務所で業務をしていた者としては、いささか寂しく感じられます。長い間ご苦労さまでした。



2/8
アイスキヤンドル
・フェスティバル

南牧支所



1/25~1/26
南相木支所
バーベキュー・オン・アイス
南相木村にある立岩湖で、氷上のコンサートを行いました。

南相木村にある立岩湖で、氷上のフェスティバルが開催されました。結氷した湖面上にテントを張り、立岩湖名物のシナノユキマス釣りや本州では南相木村だけという氷上のバーベキューなど、寒い地域でなければ味わえないイベントが盛りだくさんでした。当日は東京から送迎バスも出ており、東京方面からの参加者も多く、とても楽しい雰囲気でした。これからも地域のイベントに積極的に参加し、地域の皆さんと更に交流をしていきたいと思います。



1/14~1/16
青年部関西視察

野辺山支所

青年部関西視察
野辺山青年部では関西地方への視察を11名で実施しました。14日は青果市場担当者と意見交換を実施し、平成26年度の生産に向けた有意義な意見交換が実施されました。15日は朝から大阪青果の土場を見学し、その後、淡路島で冬レタスの圃場を視察。午後には、鳴門市の大塚アグリテクノ栽培研究所において肥効や葉効についての研修を実施しました。20代を中心とした視察参加者は、初めて見る施設や産地が非常に良い刺激となり、平成26年度の生産意欲につながる研修となりました。



好きな食べ物は?

ごはん (遥陽くん) プリン (柚葉ちゃん)
プリン (莉桜ちゃん) うどん (紗希ちゃん)



★得意なことは?

スケート、サッカー（遙陽くん）鉄棒（柚葉ちゃん）
じゃんけん（莉桜ちゃん）レゴ遊び（紗希ちゃん）

好きなテレビ番組は? ポケモン(遙陽くん) ハピネスプリキュア(柚葉ちゃん)
アンパンマン(莉桜ちゃん) あかあさんといっしょ(紗希ちゃん)

「かわいがりながら、国民全般の「身や分」として、農業者年金等の個人年金に加入しておいたらどうか?」と提案がありました。

「幸せのライフプラン」を考えましょ
うと、特定社会保険労務士の福島邦
子さんに講師をお願いし、年金のこと
を中心にお話を聞いていただきました。
国民年金を始め、様々な年金の種類
や仕組み、制度など詳しく説明してくれ
ださいました。

1月27日、JA長野八ヶ岳女性部の
本会事業として計画した「女性セミ
ナー」が南相木村の公民館で開かれま
した。

女性部
Ladies' news

JA長野八ヶ岳女性セミナー

J.A長野八ヶ岳女性部生活部長
鷹野伸子

地域のつながりを大切にしながら、健康で生きがいのある生活設計を考えてみたいと思います。



葬儀・仏事に関するご相談は

あなたかい太陽の更みに包まれて…

多目的ホール

葬儀・仏事に関するご相談は
あたたかい太陽の恵みに包まれて…
多目的ホール **あおぞら**

365日24時間体制 TEL.0267-92-5510



4月・5月



年金相談会開催

社会保険労務士 木下好審議役による年金相談会

- 日程 4月24日(木)川上支所
- 日程 5月15日(木)南牧支所
- 時間 午前10時～午後3時

各支所年金担当者による年金受付相談会

■時間 午前9時～午後4時

支 所	4 月	5 月	担当者
小 海	8日(火)	13日(火)	中嶋 勇一
小海駅前	9日(水)	14日(水)	林 四十志
北 相 木	8日(火)	13日(火)	吉澤 宏則
川 上	24日(木)	14日(水)	中嶋 紀行
南 牧	10日(木)	15日(木)	井出 綾華
南 相 木	10日(木)	8日(木)	依田 純子
野 辺 山	11日(金)	9日(金)	吉澤 春菜

4月以降、担当職員の変更が生じる場合があります。支所窓口にてご確認ください。

人間ドック費用一部補助のお知らせ

JA長野八ヶ岳では、平成26年3月1日から組合員の皆さまの健康維持を目的に、人間ドック受診にかかる費用の一部を補助いたします。補助を受けるには、人間ドックを受診していただき、支所窓口にて申請していただくことで、後日支給が受けられます。

詳しくは、
本所総務経理課
☎ 0267-91-1101
または
最寄りの支所窓口まで

やさしい
たっぷり
おいしくレシピ

『桜餅』

川上支所女性部
原 藤江さん

材 料 (8個分)

- 白玉粉…25g
- 小麦粉…100g
- こしあん…360g
- 桜の葉の塩漬け…12枚(市販品)
- 砂糖…30g
- 水…300cc弱
- ビート…少々(なくても良い)

- 1 ポールに白玉粉を入れ、水を少々加えてしめらせ、小麦粉・砂糖・水を交互に加え、ダマのないよう溶く。
- 2 蒸してみじん切りにして冷凍保存しておいたビートを少々加え、好みのピンク色にし、ぬれ布巾をかけて、20～30分休ませる。(ビートがない場合は赤の食紅をほんの少し竹串にとり水で溶き好みの色にする。ない場合は色をつけなくても良い)
- 3 こしあんは俵型に丸めておく。
- 4 塩漬けの桜の葉は水洗いし10分位水に浸けてからキッチンペーパーで水気を拭いておく。
- 5 ホットプレートまたはフッ素加工のフライパンを充分に熱し、2の種をお玉でくっつけて流し、お玉の背で横円形に伸ばす。焼けて透き通ってきたら裏返し、サッと焼いて巻きすの上にとり冷ます。こしあんをこれでくるみ、桜の葉で包む。

★種に色をつけない場合は、桜の花の塩づけを葉と同様に、塩気を取り飾ってもよい。

あなたのメールを
お待ちしています!

JA広報誌に
に関するご意見、
身近な出来事、情報を
お寄せください。



〒384-1305 南牧村大字野辺山106-1
JA長野八ヶ岳 広報委員会 宛
E-mail: info@ytg.nn-ja.or.jp
FAX.0267-91-1102

春とはいえ、まだまだ寒い日
が続きますが、美味しい鍋を食
べて、皆さん的心も体もあたたか
くなりますように……。

これまで、まだまだ寒い日
が続きますが、美味しい鍋を食
べて、皆さん的心も体もあたたか
になりますように……。

春とはいえ、まだまだ寒い日
が続きますが、美味しい鍋を食
べて、皆さん的心も体もあたたか
になりますように……。

この冬のわが家の夕食は毎日
「鍋もの」です。
野菜をあまり食べない子と、
魚を食べない子。2人同時に食
べさせるのにどうしたら良いか
考えた結果です。

編集後記

